

さくらっこ便り 2018年12月8日号

さくらっこ広場通信 第43号

お久しぶりです！ 師走・寒くても、さくらっこはいつも通り元気です

1か月ぶりの、さくらっこ広場です。

今日はなんと学生の参加数が多すぎる事態です。実は、保育コース以外の学生にも、「福祉学」で（地域に出て、ボランティアワークをする、1年生の必修教科）呼び掛けたところ、なんと、キャリア教養学科から10名、食物栄養専攻から3名の学生が参加してくれました。そこに、狩野の保育授業関連（保護者支援について学ぶ2年生、卒業研究の2年生、そして自主的に参加した1年生）で、保育コースの学生が17名・・・なんと30名の学生が、ゴチャゴチャに入りました。

ま、いいか・・・といつもがいい加減さで、朝からほとんど学生に計画と準備を任せるところ、それぞれ、おやつグラタンづくりやら、小麦粉粘土の準備など、保育コースの学生中心に真剣に進めていました。どうやら、グラタンなど作ったこともないらしく、箱の説明書きを必死に読むことから初めて、ちょっと心配でしたが、最後はさすが手際よく焼いていました。よかった！

保護者の皆さんにも事情を説明して、今日の「大人数」と、「ボランティアワーク」の学習の意味も温かく理解していただきました。初めて参加したキャリア教養学科と食物栄養専攻の学生たちも、「地域子育て支援広場」の意味を少し理解してくれたかなあ・・・。

いずれ、子育てをする学生たちでもあるので、大変貴重な体験をさせていただきました。ちなみに、親子は11組、27名の参加ですから、総勢60名近くが保育室とピアノ室スペース、最後は狭いスタッフルームにも入り込んで工作を始めた子どもたちと学生たちでした。子どもたちのたくましさに本当に感心します。



Yくんのとても面白いおままごごに入り込む学生



Hくんがつくる小麦粉粘土の作品は・・・



キャリア教養学科の学生たちは、小麦粉粘土は初体験です。保育の学生に教えられて、まずは自分たちが夢中になってこねて楽しみ始めました。そこに、つられるように、次々子どもやお母さんたちも入ってきました。ちょっと、ひんやりしてフワフワで、大人にとっても心地よい感触です。小麦粉と、食紅で作っているのでも、口に入れても安全だと聞いて、「へえ」と感心する学生たち。お母さんになったら、また遊んでみてね。子どもたちとも一緒に作って、とても楽しそうでした。



初めて参加の Yちゃん6月生まれ

いとこの Hくんは、もはや一人前



おねえちゃんのおねえちゃん Sちゃんは
工夫したおしゃれなケーキ？

弟の Mくんはチラノザウルスを描きます



Kちゃん、力を入れて魚を切ります



Nちゃんはビーズで何をするのかな？



Tくんのパズルは、今日はトーマス



Jくんはキラキラのモールで飾りを作ります



Aくんは、先生やお姉さん呼んで、スタッフルームの材料を探して工作を始めました。
Rちゃんも、お姉さんとキラキラの作品をはさみやのりを使って作ります。
さくらっこたちは、自分の好きな遊びを、しっかりと見つけて、お姉さんたちの力も借りながら、思う存分楽しめる子どもたちです。



4年生の二人は、ここでサッカーをしていましたが、結局お姉さんたちを引き連れて、外にサッカーに行ってきました。すごいねえ！



さすが1年生 お見事な手つき



グラタンができていくのをしっかり見ています



おなかすいたなあ

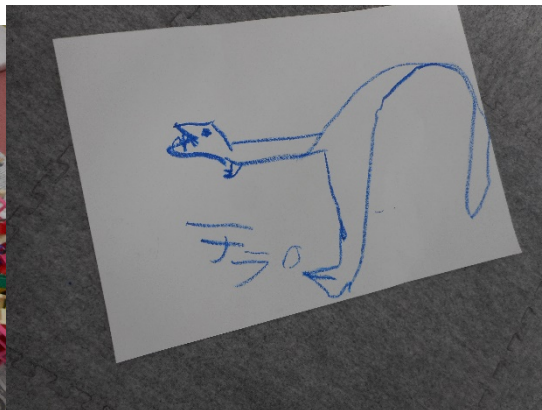


初めてグラタンを食べました！やったあ！

本当に、一つひとつ、一人ひとりがドラマです



今日も、大賑わいでした。グラタンも、お姉さんたちにも行き渡って、ホッとしました。皆さん、ありがとうございました。来週来られないお友達とは、「よいお年を！」とご挨拶しました。なんとなく、焦ってしまった私です。



<12月・1月の予定>

12月15日（土） クリスマスの準備をしよう

1月12日（土） 10月・11月・12月・1月の誕生日会

*11月10日に誕生日会の予定だったに忘れていました。すみません。

26日（土） 冬の遊びを楽しもう

連絡先

狩野奈緒子（こども保育コース）

naoko-k@ssjc.ac.jp